

さらに深めていこうかなと思いま  
す。そうすることで、町内会活動  
をもっとみんなに知ってもらいな  
がら、加入しやすい、そして楽し  
くなるような、そんな町内会活動  
を見守っていききたいですね。

**鏡さん**：苦小牧がなぜ発展したの  
かという点、やはり港湾と空港の  
ダブルポートが影響したのだろう  
と思います。産業都市である苦小  
牧としても、強みや独自性をどう  
見出していくのかはみんなでも考  
えべきことなのではないでしょう  
か。あとは、高齢化が進む中でそ  
れをどうチャンスにもっていくか  
ということが大事になってくるの  
だろうと思います。私たち青年会  
議所だったり、民間の企業だつた  
り、行政や市民がどう力を合わ  
せてまちをつくっていくか、とい  
うことを考える時代はすぐそこ  
にあると思います。そのためには、  
私たちが住んでいる苦小牧につい



て興味を持って、好きになる、と  
いうことが一番なのかなと思っ  
ています。

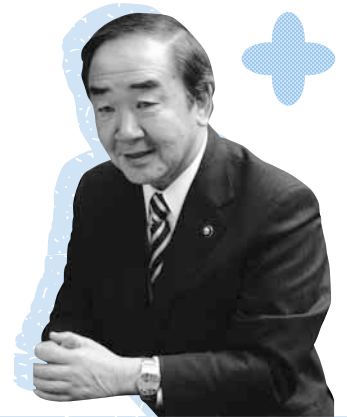
**志村**：皆さんのお話を伺って、苦  
小牧の魅力をもっと自分たちで知  
ることが大切だなと感じましたし、  
知ることが苦小牧をもっと好きに  
なっていくと思います。私も、も  
っと苦小牧のことを勉強して、広  
報紙などを通して皆さんに知っ  
てもらい、苦小牧を好きになっ  
てもらえるように頑張ります！



**市長**：本日はありがとうございます  
でした。例年は私が司会進行をし  
ていましたが、今回は未来の苦小  
牧を担う世代に対談に参加してもら  
って、この経験を通じてまちづく  
り、まちの動きというものを早い  
うちから肌で感じてほしいという  
思いがあつて、志村主事に司会進  
行を任せました。

対談を聞かせてもらって感じた  
のは、改めて市民の皆さんが主役

となつて、まちづくりを行うこと  
が重要であるということでした。市  
民自治における市民とは、苦小牧  
に住む人だけではなく、市内で働  
く人・団体や学ぶ人全員を指しま  
す。「まちづくりの主役は市民の  
皆さん」ということが、まちづく  
りの基本となりますので、市と市  
民で協力し「コミュニケーションを  
取りながら、まちづくりを進めて  
いくことが大切になります。  
これからも私が先頭に立ち、市  
民の皆さんと手を取り合いながら  
「誇れる街 苦小牧」を目指した  
まちづくりにチャレンジしていま  
します。



#### 障がい者パソコン教室

ボランティアグループと市でパートナ  
シップ協定を結び、視覚などに障がいのある方  
を対象に、パソコン教室を開催しています。

このように、市民が中心となつて行われ  
ている取り組みは、たくさんあります。こうし  
た取り組みを重ねて、私たちの手で苦小牧の  
まちづくりを行っていきます。

#### 市のいろいろな広聴活動

##### まちかどミーティング

市長が皆さんの暮らし地域へ出向いて意見  
交換を行う場です。町内会や自治会のご協力  
の下で開催されています。

※平成28年度は終了しました

##### 市民からの意見の募集(ハブリックコメント)

市が施策を立案したり規則などを定めたり  
するときに、あらかじめ関係資料などを公表  
し、皆さんから意見を募集します。

##### みんなの意見箱 とま★ボ

市が行う仕事に関する、皆さんからの意見  
や要望を募集する意見箱を、市役所と市内各  
施設に設置しています。

##### 市政レポーター(とまレポ)

市民の視点に立った意見を市政に反映させ  
るため、公募による市政レポーターから、市  
政に関する意見をいただいています。

皆さんが「苦小牧に住んで良かった！」と  
思えるまちづくりを共に目指していきますの  
で、ぜひ皆さんの「声」をお聴かせください。

